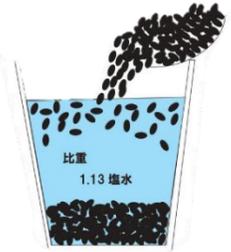


# 3月水稻生産情報

令和6年3月号  
JAつがる弘前  
岩木地区営農係

まもなく育苗作業が始まります。苗半作という言葉がある通り、稲づくりの重要な作業です。丈夫で強い苗を育成しましょう。下記のスケジュールを目安に計画的に作業を進めましょう。

## 1. 今後の作業スケジュール目安(田植え時期が5月20日の場合)

3月29日頃	<p><b>塩水選</b></p> <p>～充実した種籾の選別～</p> <p>下記の通り調整した食塩水に種籾を入れ、浮き上がったものは取り除きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●うるち米……水 10ℓ + 食塩 2.1 kg (比重 1.13)</li> <li>●もち米 ……水 10ℓ + 食塩 1.2 kg (比重 1.08)</li> </ul> <p>※塩水選後、種もみに付着した塩水は洗い流してください。</p>	
	<p><b>種子消毒</b></p> <p>～健康な苗をつくるために～</p> <p>① <b>テクリードCフロアブルを使用する場合</b> テクリードCの200倍液に24時間浸漬します。薬液20ℓで種籾20kgを消毒できます。 ※100ccで薬液20ℓ分となります。</p> <p>② <b>モミガードC水和剤を使用する場合</b> 乾燥籾重量の0.5%の量を種もみにまぶします。モミガードC 100gで種籾20kgを消毒できます。</p>	
3月31日～4月13日頃	<p><b>浸漬</b></p> <p>～十分な浸漬で発芽を揃えよう～</p> <p>① 浸漬期間は10～14日程度 浸漬は平均水温の積算で100℃を目安としましょう。</p> <p>② 水の交換は、3日に1回 水の交換は初めの2日間を行わず、その後は3日に一回の間隔で交換しましょう。その際は種籾の上下の入れ換えも行いましょう。</p>	<p>「はれわたり」は浸漬する水温が低いと発芽のバラつきが特に発生しやすいです。水温は10℃を下回らないよう、こまめにチェックしましょう。</p> 
4月14日頃	<p><b>催芽</b></p> <p>～目標はハト胸～</p> <p>催芽の温度は30～32℃で16～20時間程度行い、種籾がハト胸状態になったら終了しましょう。 【注意点】・40℃以上になると発芽能力が低下します。・芽の伸ばしすぎは芽の欠けを助長します。 ・ハト胸状態になったら冷水につけて種籾袋内部の熱をとり根の伸びすぎを抑えましょう。</p>	<p>ハト胸 ○  ×  伸ばし過ぎ</p>
4月15日頃	<p><b>播種</b></p> <p>～1箱約120g～</p> <p>催芽籾は1箱当たり120gを目安に播種しましょう。厚播きは、徒長苗やムシ苗の原因となります。</p>	

## 2. 苗箱と本田の準備

4月10日頃	<p><b>床土・置床の準備</b></p> <p>～苗箱の目安は35枚/10a～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口培土は乾きやすいため水管理には注意しましょう。</li> </ul> <p><b>置床の準備(折衷苗代の場合)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・置床へサイコー11号を1坪当たり500g施肥しましょう。</li> <li>・置床は育苗箱の底が密着するよう均平にしましょう。</li> </ul>	<p>床土の準備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>床土</th> <th>資材名</th> <th>箱当り使用量</th> <th>製品1袋(本)当りの箱数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">山土</td> <td>サイコー11号</td> <td>20g</td> <td>5kg当り250箱</td> </tr> <tr> <td>灌注</td> <td>とかすだけ</td> <td>19.2g</td> <td>10kg当り520箱</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">どちらか</td> <td>土壌混和 ナエファイン粉剤</td> <td>8g</td> <td>1kg当り125箱</td> </tr> <tr> <td>播種時灌注 ナエファインフロアブル</td> <td>2000倍液 1L</td> <td>100m当り200箱</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">人工培土</td> <td>無肥料培土 ※肥料が入ってません。上記のようにサイコー11号を施用しましょう。</td> <td>床土2.7kg 覆土0.8kg</td> <td>20kg当り約5.7箱</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">軽量培土</td> <td>床土1.0kg 覆土0.75kg</td> <td>20kg当り約11箱</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">苗の土</td> <td>床土2.1kg 覆土1.2kg</td> <td>20kg当り約6箱</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">どちらか</td> <td>土壌混和 ナエファイン粉剤</td> <td>6g</td> <td>1kg当り166箱</td> </tr> <tr> <td>播種時灌注 ナエファインフロアブル</td> <td>2000倍液 1L</td> <td>100m当り200箱</td> </tr> </tbody> </table>	床土	資材名	箱当り使用量	製品1袋(本)当りの箱数	山土	サイコー11号	20g	5kg当り250箱	灌注	とかすだけ	19.2g	10kg当り520箱	どちらか	土壌混和 ナエファイン粉剤	8g	1kg当り125箱	播種時灌注 ナエファインフロアブル	2000倍液 1L	100m当り200箱	人工培土	無肥料培土 ※肥料が入ってません。上記のようにサイコー11号を施用しましょう。	床土2.7kg 覆土0.8kg	20kg当り約5.7箱	軽量培土	床土1.0kg 覆土0.75kg	20kg当り約11箱	苗の土	床土2.1kg 覆土1.2kg	20kg当り約6箱	どちらか	土壌混和 ナエファイン粉剤	6g	1kg当り166箱	播種時灌注 ナエファインフロアブル	2000倍液 1L	100m当り200箱
	床土	資材名	箱当り使用量	製品1袋(本)当りの箱数																																		
山土	サイコー11号	20g	5kg当り250箱																																			
	灌注	とかすだけ	19.2g	10kg当り520箱																																		
	どちらか	土壌混和 ナエファイン粉剤	8g	1kg当り125箱																																		
		播種時灌注 ナエファインフロアブル	2000倍液 1L	100m当り200箱																																		
人工培土	無肥料培土 ※肥料が入ってません。上記のようにサイコー11号を施用しましょう。	床土2.7kg 覆土0.8kg	20kg当り約5.7箱																																			
	軽量培土	床土1.0kg 覆土0.75kg	20kg当り約11箱																																			
		苗の土	床土2.1kg 覆土1.2kg	20kg当り約6箱																																		
	どちらか		土壌混和 ナエファイン粉剤	6g	1kg当り166箱																																	
		播種時灌注 ナエファインフロアブル	2000倍液 1L	100m当り200箱																																		
	4月中旬頃	<p><b>本田の土壌改良</b></p> <p>～ケイ酸資材で倒伏軽減！～</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>1袋当りの成分量(kg)</th> <th>袋数(10a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>混合りん肥新3号</td> <td>可溶性けい素26%、 可溶性リン酸3%</td> <td>5～10袋</td> </tr> </tbody> </table> <p>ケイ酸を施用することにより、葉身が厚くなり高温下でも光合成が促進され、病気に強く、胴割れ粒発生の軽減にもつながり、品質の良いおいしいお米に仕上がります。 ※青天の霹靂を作付する場合は、土壌分析の結果に従いケイ酸質資材を施用してください。</p>	品名	1袋当りの成分量(kg)	袋数(10a)	混合りん肥新3号	可溶性けい素26%、 可溶性リン酸3%	5～10袋																														
品名	1袋当りの成分量(kg)	袋数(10a)																																				
混合りん肥新3号	可溶性けい素26%、 可溶性リン酸3%	5～10袋																																				